

第879号  
 2020.6.30(火)

# ニョメン支部文化教室のおしらせ

## 夏にぴったり! ネット編みつけバックを作しましょう

この度ニョメン中通支部では「文化教室—手作りバックを作ろう」を企画しました。

昔やったことある〜! という方もいるかと思いますが、仕上がりをみると難しそうでもネットにかぎ針で編みつけていくので初心者でも簡単に挑戦できます。コロナ禍の中、外出もままならない日々が続きましたが、早く自作のバックを持って出かけられるようになればいいですね。尚、当日はコロナ感染予防に気を付けて行うようにします。

- ・日時 7月14日(火) 午後1時～
- ・場所 本部会館3階
- ・材料費 2,300円
- ・持参するもの 7号かぎ針 毛糸用とじ針 はさみ

\* 準備の都合があるので、参加希望の方は7月10日までに身近なニョメン役員に申し込んでください。

\* 詳細(見本の写真、使う糸の色など)は高明姫(090-7336-6036)までお問い合わせください。

## 朝鮮大学校が一部正常化

新型コロナウイルス感染拡大により4月から臨時休校措置をとっていた朝大に、19日、卒業学年の学生たちが帰ってきた。朝大は、大学生生活の正常化を実現する最初の措置として、教育課程を先延ばしできない卒業学年の学生たちを登校させることにした。また、8月に公式戦を控えているサッカー部の一部学生たちも寄宿舎生活を始めた。学生、教職員たちは「3密」を避けることに注意を払い、マスクの着用、手洗い、消毒を徹底。毎朝には、健康状態に関する問診表をオンライン上で提出している。教室、寄宿舎、大浴場やシャワー室などの施設も、新しい規則に沿って利用されている。学生同士の身体的距離を1.5m以上保つため、授業やホームルームには一定の広さがある教室が割り当てられ、学生たちが座る席も指定されている。寄宿舎では学生間の距離を2m以上保つため、1つの部屋を2人以下の人数で利用している。今後、朝大に戻ってきた卒業学年の学生たちは、基本的に対面形式で授業を受けることになる。一方、基礎疾患や家庭の事情で帰校できずにいる学生に関しては、ひきつづきオンライン授業を受けられるようになっている。朝大では臨時休校が始まった4月初旬から、授業や学部及び学年別会議などをオンラインで実施。以降、オンライン授業の質を高めると同時に、オンライン受講体系を全面的に構築するため力を注いできた。(朝鮮新報6月29日号参照)

### 今週の放射線量

(ハッキョ自動測定器)

22日(月)	0.102
23日(火)	0.088
24日(水)	0.082
25日(木)	0.086
26日(金)	0.091
27日(土)	0.088
28日(日)	0.086

7/1	2	3	4	5	6	7
水	木	金	土	日	月	火
会津支部会議			ニョメンセテ打合せ			